



# 申請書裏面(記入例)

氏名 外務 花子 昭和59年06月26日生まれ 女

(Ver.4.0) 20210730041145  
一般10年

出発予定日	未定	年	月	日	※主要渡航先での滞在期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満	<input type="checkbox"/> 3ヶ月以上	
※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□にシ印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。								
① <input type="checkbox"/> 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② <input type="checkbox"/> 旅券の再発給を受けようとする場合								
渡航目的(具体的に)								
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入								
今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)								
国名							コード	

**記入不要**

⑪ 姓の別名表記(申請書裏面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字書体大文字で記入してください。(姓と名のどちらの場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例：GAIMU(TANAKA))

(姓)	G	A	I	M	U	(	T	A	Y	L	O	R	)
(名)	H	A	N	A	K	O							

注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37字(別名併記を除く)までです。記号(、・～など)や、数字(ⅡⅢなど)等は記入できません。但し、別名併記の( )は記入可。

⑫ 令和 年 月 日

外務 大 臣 殿  
在 マイアミ 大使 総領事 殿

法定代理人(後見人など)署名

(申請者が成年被後見人の場合は、法定代理人(成年後見人)の署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください。(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記入する場合には、その者の氏名も記入してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

本人確認欄	(1点でよい書類)	<input type="checkbox"/> 旅券手帳 <input type="checkbox"/> 滞在取り止め <input type="checkbox"/> 電気工事士免状 <input type="checkbox"/> 無線従事者免許証 <input type="checkbox"/> 官公庁職員身分証明書 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳 <input type="checkbox"/> 介護防止(写真付き)	(2点必要な書類)	<input type="checkbox"/> 介護保険証 <input type="checkbox"/> 印鑑登録証明書及び実印 <input type="checkbox"/> 後期高齢者医療被保険者証 <input type="checkbox"/> その他写真付きの身分証明書 (学生証、社員証、公的な資格証明書など) <input type="checkbox"/> 経済総合証明書 <input type="checkbox"/> 一時帰国者
官公庁記載欄		本人 <input type="checkbox"/> 代理 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 非ヘボン <input type="checkbox"/> 別名併記 <input type="checkbox"/> 長音表記 疎明資料名( ) 理由( )	

**記入不要**

⑬ 申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

申請者記入	私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。 令和 年 月 日
引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。 私は、過去5年間に、旅券の不正取得に係わったことはありません。 令和 年 月 日
注意事項	1. 「申請者記入」欄には、申請者本人が記入してください。 2. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。 3. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

(別記第3号の2様式) 用紙の大きさはA4又はレターサイズ

⑪ 旅券面氏名表記に非ヘボン式ローマ字/別名併記の記載がある方は記入が必要です。

※今回初めて非ヘボン式ローマ字/別名併記の表記を希望する場合は、発行から六カ月以内の戸籍謄本とスペルを確認できる疎明資料の提出が必要です。

<非ヘボン式ローマ字>  
戸籍上に外国式の氏名がある場合は、外国式のスペルでの表記が可能です。

<別名併記>  
戸籍上の氏名ではない別姓や旧姓を表記することができる場合があります。

例) 戸籍上の姓が「外務」で外国での正式な姓がTAYLORの場合、旅券面の氏名表記をGAIMU(TAYLOR)とすることができます。

⑫ 申請書を提出する年月日を記入してください。

⑬ 申請者が20歳未満であり、その法定代理人が代理申請する場合は記入不要です。